様式第2号(その2の1) <口腔保健学科>

## 教育課程等の概要

( 看護福祉学部 口腔保健学科 )

			単位数			授業形態			専任教員等の配置						
科目区分		授業科目の名称	配当	必	選	自	講	演	実験・	教	准	講	助	助	備考
IX	分		年次	修	択	由	義	習	実習	授	教授	師	教	手	
	人間と生活の理解	文学 文学 文理学 ・ は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	<u> </u>	<b>我</b>	留	Re l	1 1	[校]	<u> FIP</u>	教	<u></u>	兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
基		比較文化論 カウンセリング論 体育	1後 1後 1前	2	2					1					兼3 兼1 兼1
礎		小計 (17科目)		4	30	0				1	0	0	0	0	兼14
分 野	ことばと文化	英語 英語 (医療英語) 英会話 英会話 中国語会話 韓国語会話 ドイツ語	11111111111111111111111111111111111111	2	2 2 2 2 2					1					兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
		障害者言語 (点字) 障害者言語 (手話)	1前 1後		2 2										兼1 兼1
		小計(9科目)		4	14	0				1	0	0	0	0	兼6
	科学的思考の基盤	基礎生物科学 公衆衛生学 環境衛生学 生命倫理 人間工学 情報リテラシー 情報リテラシー	1 2 2 1 前前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後	2 2 2 2	2 2 2					1					兼1 兼4 兼4 私ニバス 兼1 兼3 兼3
<u> </u>		小計(7科目)	4 24	8	6	0				1	0	0	0	0	兼10
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖生理学 解剖生理学 解剖生理学 生化学 医用工学 生活栄養学 バイオメカニクス 運動生理学	1 1 2 1 1 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 2 2	2 2 2 2										兼2 およい ス 兼2 およい ス 兼2 およい ス 兼2 およい ス 兼6 およい ス 兼1 兼1
		小計 (8科目)	. 12	8	8	0				0	0	0	0	0	兼11
		、	l				L								

			単位数 授業形態 専任教員等の配置					\_III I	K健字科>							
科目		世帯が ロ へ なが	配当	必	選	Ê	講	演		教		講	助	助	,+	+ +-
	分	授業科目の名称	年次	必	迭	H	神		実験・		准 教 授	舑	助	BJJ	侑	拷
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
	歯	口腔解剖学	1後	2											兼1	
	口 腔	口腔組織発生学	1後	1											兼1	
	の構	口腔生理学	1後	1											兼1	
	の構造と機能	口腔生化学	1後	1											兼1	:
	能	小計(4科目)		5	0	0				0	0	0	0	0	兼4	
	疾病	病態生理学	1前	2											兼3	オムニハ゛ス
	の	病態生理学	1後		2										兼5	オムニハ・ス
	放り	病態生理学	2 前		2										兼3	オムニハ・ス
	辛	口腔病理学	2前	1											兼1	
	及	感染症学	2前	2											兼4	オムニハ゛ス
	成り立ち及び回復過程	口腔微生物学	2前	1						1	1				<del>**</del>	オムニハ゛ス
専	復過	薬理学	2前	2											兼2 <b>*</b> 4	<b>!</b>
	程の	リハビリテーション概論	2前		2										兼1 **	
門	の促進	リハビリテーション医学	2後	8	2	_				1	4	_	0	0	兼9	オムニハ・ス
基	進	小計 (9科目) 医事法規	2後	ğ	8	0				1	1	0	0	0	兼22 兼1	<u>i</u>
礎	歯	医療福祉論	∠1友 3前		2										兼1	į
憷		保健社会論	2前		2										兼1	<del>!</del>
分	腔の	地域保健論	2 後		2										兼1	
野	健	精神保健	2後		2										兼1	
∃J′	健康と予防に関	健康相談論	2後		2										兼1	
	予	学校保健	2前		2										兼1	:
	防	救急処置法	2前		2										兼1	į
	関	口腔保健衛生学	1後	2							1					į
	わっ	口腔保健統計学	2前	1						1						
	人	地域歯科衛生学	2後	1						1	1					オムニハ゛ス
	間レ	保健福祉行政論	2前	2											兼1	•
	社	保健福祉論	2後		2										兼1	
	会の	国際保健論	4前		2										兼1	1
	仕	疫学	2後		2										兼1	į
	わる人間と社会の仕組み	保健統計学	2前		2										兼1	!
		小計 (16科目)		6	24	0				1	1	0	0	0	兼9	
	概論	歯科衛生学概論	1前	2							1	2				オムニハ・ス
		臨床歯科医学概論	1前	2						1						į
		歯科保存学	2前	2						1						
		歯周病治療学 ************************************	2後	2						1						•
	臨床	歯科補綴学 5500000000000000000000000000000000000	2前	2 2						1					<u></u> ¥# ₄	}
	歯	顎口腔外科学 掘科 麻酔学	2 前 2 前	_											兼1 兼1	•
	床歯科医学	歯科麻酔学 発達矯正歯科学	2 削 2 前	1 2						1					釈	•
1	送学	光達編正图科子 発達歯科学 (小児)	2前	2						'	1	1				オムニハ゛ス
	,	発達歯科学 (障害者)	2 後	1							'	<b>'</b>			兼1	34-11 /
専		発達歯科学 (高齢者)	2後	1						1					NV.	1
門		小計 (11科目)	- 12	19	0	0				2	2	2	0	0	兼2	•
	歯	口腔疾患予防学	2前	2							1					:
分	科予	口腔疾患予防学演習 (基礎技術)	2後	2							1	2	2			
野	防	口腔疾患予防学演習 (う蝕予防)	2後	2							1	2	2			:
±J′	処置	口腔疾患予防学演習 (歯周病予防)	3前	2							1	2	2			
	論	小計(4科目)		8	0	0				0	2	2	2	0		!
		口腔介護概論	2後	1							1					
	歯	顎口腔機能リハビリテーション演習	3 前	2							1	2	2			į
	歯科保健指導論	在宅歯科衛生管理論	3 前	1								1				1
	保健	口腔保健指導論	2後	2							1	2				
	指	食生活指導	3 前	2							1	2	2			オムニハ゛ス
	導	地域口腔保健学演習	3 前	2							1	2	2			:
	論	歯科医療管理学	4前	1						1					兼1	オムニハ゛ス
		小計(7科目)		11	0	0				1	1	2	2	0	兼1	!

				Ĺ	单位数	Ż	授	業形	態	草	<b>享任教</b>	任教員等の配置		置		
	目	  授業科目の名称	配当	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	借	考
X	分	12 <del>x</del> 11 02 010	年次		実習		教				l'H	5				
	1			修	択	由	義	習	習	授	授	師	教	手		
	л=	歯科診療補助論 (総論)	2 前	1								1				
	歯科診	歯科診療補助論 (各論)	2後	2								1				
	診	歯科診療補助演習 (基礎技術)	2後	2							1	2	2			
	療補	歯科診療補助演習 (臨床技術)	3 前	2							1	2	2			
	補助	歯科生体材料学	2後	2						1						
専	論	歯科医療安全学	2前	1							1	2	2			オムニハ・ス
門		小計(6科目)		10	0	0				1	1	2	2	0		
		口腔保健臨床実習 (早期臨床実習)	1後	1							1	2	2			
分		口腔保健臨床実習 (基礎実習)	2後	2							1	2	2			
野	臨	口腔保健臨床実習 (歯科診療所)	3後	8							1	2	2			
	地	口腔保健臨床実習 (病院)	3後	6							1	2	2			
	実習	地域支援臨地実習	3後	1							1	2	2			
	省	発達支援臨地実習 (障害(児)者)	4前	1							1	2	2			
		発達支援臨地実習 (高齢者)	4前	1							1	2	2			
		小計(7科目)		20	0	0				0	1	2	2	0		
		臨床心理学	2後		2										兼1	
		障害児心理学	2前		2										兼1	
		こころのしくみの理解	1前		2										兼1	
		産業カウンセリング論	2前		2										兼1	
		社会福祉原論	1前		2										兼1	
		社会福祉原論	1後		2										兼1	
		看護学概論	1前	2											兼5	オムニハ・ス
		介護概論	2 前	2											兼1	
		生活支援論	1後		2										兼8	オムニハ・ス
ì	巽	生活支援論演習	4前		2										兼6	オムニハ・ス
t	沢	発育発達論	2後		2										兼1	
1	Λ.	地域福祉論	4前		2										兼1	
Į.	凶	地域福祉論	4後		2										兼1	
/	<b>修</b>	社会保障論	4前		2										兼1	
יון	9	社会保障論	4後		2										兼1	
3	<del>ن</del> ک	老人福祉論	2前		2										兼1	
H	野	障害者福祉論	2前		2											オムニハ・ス
*	÷1.	児童福祉論	2前		2										兼1	
		公的扶助論	2前		2											オムニハ・ス
		介護保険論	3前		2										兼1	77-11 /
		福祉法学	2後		2										兼1	
		国際保健活動論	4前		2										兼1	
		社会調査法	4前	2	-					1					兼2	オムニハ゛ス
		社	4前	_	2					4	2	2			<i>π</i> κ∠	3A_N A
		卒業研究論文 卒業研究論文	4 通		4					4	2	2				
		・	7.00	6	46			<u> </u>	<u> </u>	4	2	2	0	0	兼34	
				117		0					2	2	2	0		
		合 計(130科目)		117	136	J				4				U	兼88	

学位又は称号	学士 (口腔保健学)	学位又は学科の	分野	保健衛生	建衛生学関係			
卒 業		授業期間等						
必修科目117単位、			1 学年	の学期区分	2 学期			
基礎分野の「人間と生活の理	1 学期	の授業期間	15週					
専門基礎分野の「歯・口腔の		1時限の授業時間 90分						
択科目から2単位、				_				
選択必修分野の選択科目から			_					
づれかを修得すること。)を修得し、合計125単位を修得すること。								

	区分	必修科目	選択科目	合 計	備考
基礎分野	人間と生活の理解	8 単位	4 単位	1 2 単位	
	ことばと文化	0 半位	4 单位	1 2 羊位	
)] ±];	科学的思考の基盤	8 単位	- 単位	8 単位	
専門	人体の構造と機能	8 単位	- 単位	8 単位	
基礎	歯・口腔の構造と機能	5 単位	- 単位	5 単位	
分野	疾病の成り立ち及び回復の促進	8 単位	- 単位	8 単位	
)] ±],	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	6 単位	2 単位	8 単位	
	歯科衛生士概論	2 単位	- 単位	2 単位	
	臨床歯科医学	17単位	- 単位	17単位	
専門	歯科予防処置論	8 単位	- 単位	8 単位	
分野	歯科保健指導論	1 1 単位	- 単位	1 1 単位	
	歯科診療補助論	10単位	- 単位	10単位	
	臨地実習	20単位	- 単位	20単位	
	選択必修分野	6 単位	2 単位	8 単位	
	合 計	117単位	8 単位	1 2 5 単位	